９　外国語

学校番号	T2101

平成３１年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	１～４	SELECT English Expression I

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅰの授業は、コミュニケーション英語Ⅰからステップアップして、英語の表現や文法を学びます。
自分の意見や考えを英語で書いたり、発表するといった言語活動も行います。ペアワークやグループワークも行います。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１～４学年】履修科目：「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

①話すこと		②書くこと		③聞くこと		④読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	インタビューテスト スピーキングテスト ペアワーク	簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なことについて複数の文を書くことができる。	単語テスト 定期考査	決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、ものの値段など、日常的に必要なことがらについて内容を理解することができる。	リスニングテスト 定期考査	待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。	リーディングテスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Let's start 1～3 (10 時間)	教科書の内容に入る前に、アルファベット、品詞、語順についての基礎を復習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		アルファベット（つづり）、英語の品詞、語順といった基礎を復習し、身に付ける	プリント、ワークシート 会話練習において発音の練習をする。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話をする。 ワークシートを完成させる。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断
		「外国語表現の能力」			
		正しい語順で、英語を書いたり話したりすることができる。	プリント、ワークシート 会話練習において発音の練習をする。	プリント・ワークシートの完成度 発表・スピーチで正しく話せている。	スピーチを実施する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない	英語のつづり・発音 品詞の種類 英語の語順	本単元では設定しない	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		この単元で学んだ表現を使い、自分のことや身の回りのことを正しく表現できる。	英語のつづり・発音 品詞の種類 英語の語順	正しいつづりで単語を書けているか。 品詞の区別を理解する 正しい語順で文を書くことができている。	スピーキングテストや定期テストで評価する。
Lesson 1 （3時間）	自己紹介	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		自己紹介の内容に関心を持っている。 積極的に英語で自己紹介をしようとしている。 他の人の自己紹介を正しく聞き取ることができる。	英語で自己紹介をする。 他の人の自己紹介を聞く（リスニング）。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話をする。 自己紹介を話したり聞いたりする。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断
		「外国語表現の能力」			
		自己紹介によく使われている表現を使って、簡単な自己紹介をすることができる。	自分の好きなことなどについて話す。 動詞の現在形を理解する。 be 動詞の場合、主語によって動詞が異なることを理解する。	教科書で読んだことに基づき、英語で自己紹介ができる。	ペアワークやワークシートの内容で評価する。
		「外国語理解の能力」			
		書かれた自己紹介の内容について正しく読み取ることができる。	動詞の現在形	本単元では設定しない	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自己紹介にふさわしい英語での表現を知っている。 動詞の現在形についての基本的な知識を身に付けている。	自己紹介の仕方（挨拶や自分の好きなことについて話す）を学ぶ。	動詞の現在形を理解する。	授業時の復習や定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 2 （10 時間）	宇宙でも地球上と同じような食事ができる といった話題から、世界のさまざまな食文化をテーマに学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		動詞の過去形を使って感想や自分の行動について述べることができる。	ワークシートを利用して、自分の考えを述べたり、他の人の意見を聞く。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話をする。 他の人の話を聞き取ることができる。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断
		「外国語表現の能力」			
		JAXA で宇宙食を食べたという例文を読み、今まで自分が食べたものでおいしかったものなど、感想を述べる。	ワークシートを用いて、自分の好きな食べ物やそれを食べたときの感想を過去形を使って表現できる。	語順や過去形を正しく使うことができているか。	ワークシートの完成度で取り組み状況を判断
		「外国語理解の能力」			
		動詞の過去形（be 動詞、一般動詞）について正しく理解できる。 規則動詞や不規則動詞を理解する。	教科書の文を読んだり、聞いたりして過去形の表現を学ぶ。 プリントやワークシートで知識を深める。	be 動詞、一般動詞の違いを理解している。 規則動詞や不規則動詞の過去形を区別できる。	小テストにより、動詞の過去形が身についているかを確認する。 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		世界の食文化について興味を持つ。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	過去形の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 3 （10 時間）	世界で活躍するスポーツ選手をテーマに学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		現在進行形・過去進行形を使って自分で表現することができる。	ペアワークを通じて現在進行形の練習をする。 昨日の〇時に何をしていたか、など過去進行形の表現を学ぶ。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話をする。 他の人の話を聞き取ることができる。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断
		「外国語表現の能力」			
		進行形を使って、進行中の動作を表す用法を学習する	現在進行形・過去進行形についての基本的な知識を身に付ける。	ワークシートを使って、ペアで会話をする。その際、現在進行形・過去進行形を正しく使い分けることができる。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断
		「外国語理解の能力」			
		Lesson1,2 で学んだ現在形・過去形の表現を交えながら、英文を理解する。	教科書やプリントをつかって、進行形の表現を学習する。	本単元では設定しない	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本や世界で活躍するスポーツ選手について、英語で知る。	写真を見たり、文を読む。	自分の好きなスポーツやスポーツ選手について、英語で話すことができる。	定期考査のリスニングテストにおいて、文化的背景をもとに、正しく聞き取れているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson4 (10 時間)	旅行をテーマに、未来形の表現を学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		未来形の表現を使って、自分で英文を作ることができる。	ペアワークで互いの未来の予定を話す。 ワークシートを利用して、自分のことについて述べたり、他の人の意見を聞く	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話をする。 他の人の話を聞き取ることができる。 会話や CD を通じてリスニングの練習をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートの完成度で取り組み状況を判断。
		「外国語表現の能力」			
		この単元で学んだ語句や表現を用いて、相手に未来の予定を伝えることができる。	ワークシートを用いて、自分の予定や will を使って意思を述べる。 will / be going to~を使った英作文	この単元で学んだ語句や表現を用いて、相手の情報や考えなどを聞き手に伝わるように話したり書いたりすることができる。	ワークシートの完成度で取り組み状況を判断。
		「外国語理解の能力」			
		will / be going to~の表現を理解する。	教科書やプリントをつかって、未来形の表現を学習する。	本単元では設定しない	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		未来表現の使い方を理解する。 will には、意思を表す表現もあることを理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	will / be going to~の使い方を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。